

平成 18 年 6 月 5 日

## 「アジアの発展に役立つ原子力を考える」講演会開催のご案内

社団法人 日本原子力産業協会は、文部科学省から委託を受け、**7月3日（月）午後2時**から、広島商工会議所で、アジア原子力協力フォーラム（FNCA）の活動等をご紹介する「アジアの発展に役立つ原子力を考える」講演会を開催いたします。



21世紀は「アジアの時代」と言われています。世界の人口の約6割が集中するアジアは急速な経済発展期にあり、国民の福祉や生活水準の向上をめざし、農業生産の増大、産業の振興、保健・健康の増進に積極的に取り組んでいます。なかでも、中国、韓国、アセアン諸国を中心とする近隣アジア諸国は、経済発展に伴いエネルギー需要の拡大が予想され、エネルギー確保とともに技術開発や地球環境保全が重要な課題となっています。

アジアの持続可能な発展にとって、原子力技術の利用促進は不可欠な要素となっています。原子力はエネルギーとしての利用のほか、医学診断や放射線治療、農作物の品種改良、放射線滅菌技術によるバイオ肥料、食品照射利用など、幅広い分野で利用可能でありアジア各国においてもその利用は着実に進んでいます。

日本は、放射線・アイソトープ利用分野を中心に近隣アジア諸国との国際協力を展開しています。政府主導による「アジア原子力協力フォーラム（FNCA）」体制の下、原子力技術の平和利用と安全確保を目的に様々な分野でプロジェクト活動を推進し、社会・経済発展への貢献をめざしています。

本講演会では、これまでのFNCA活動の成果や情報を中心に、各界でご活躍中の専門家からアジアの原子力・放射線利用の現状や将来展望をご紹介します。この機会に多くの方々にご来場賜り、アジアの原子力技術利用に関する理解を深めていただければ幸いです。

---

---

### 本件お問い合わせ先

(社)日本原子力産業協会 国際・産業基盤強化本部 福本、高橋

〒105-8605 東京都港区新橋 2-1-3 新橋富士ビル

TEL:03 (6812) 7104 FAX:03 (6812) 7110 E-mail: koenkai2006@jaif.or.jp

ホームページ： <http://www.jaif.jp/>、 <http://www.fnca.jp/>

## 「アジアの発展に役立つ原子力を考える」

1. 日 時：平成 18 年 7 月 3 日（月） 午後 2 時～5 時 20 分
2. 場 所：広島商工会議所 1 階 101 号室  
〒 730-8510 広島県広島市中区基町 5 - 44 電話：082-222-6610
3. 主 催：文部科学省
4. 事務局：（社）日本原子力産業協会
5. 参加費：無料（次頁の申し込み用紙または電子メールによる事前申し込みが必要。  
6 月 23 日締切ですが、申し込みが会場の定員になった場合、締め切りさせていただきます）

### ～ プログラム ～

#### ○ 講 演

- ① 原子力がアジアの人々の暮らしを豊かにする - 日本の協力とその成果 -  
町末男氏（原子力委員会委員、FNCA 日本コーディネーター）
- ② 切らないで「がん」を治す放射線治療 - アジア途上国で増えている「がん」 -  
辻井博彦氏（（独）放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター長）
- ③ 巨大人口アジアの食糧を確保するために - 放射線を利用した品種改良で収穫を増す -  
中川仁氏（（独）農業生物資源研究所 放射線育種場長）
- ④ 放射線の人体影響とセーフティネット  
神谷研二氏（広島大学原爆放射線医科学研究所教授）

#### ○ パネル討論：テーマ「生活に役立つ原子力」

座長：町末男 原子力委員会委員

パネリスト：辻井博彦氏、中川仁氏、神谷研二氏、宮田俊範氏（中国新聞社経済担当部長）

以上

# 「アジアの発展に役立つ原子力を考える」講演会 お申し込み用紙

(社) 日本原子力産業協会

事務局担当：小林景子 行

FAX：03-6812-7110（電子メール：koenkai2006@jaif.or.jp）

お名前	
ご住所	〒
FAXまたは 電子メールアドレス	

※お申し込みは、上記内容をご記入の上、6月23日（金）までに日本原子力産業協会宛 FAX または電子メールにてお申し込みください。

※個人情報保護法に基づき、ご記入頂きました内容については、関係業務の事務処理上、必要な場合に限り使用します。

## 会場のご案内（広島商工会議所）



## 交通のご案内

広島電鉄電停「原爆ドーム前」正面  
広島バスセンターより  
徒歩約3分

所在地  
広島市中区基町5-44  
Tel 082-222-6610